

これまでに当院で変形性股関節症の治療を施行した患者さんへ
【股関節症の日本人患者を対象とした CT 画像解析による後ろ向き研究】

このたび福岡整形外科病院では「股関節症の日本人患者を対象とした CT 画像解析による後ろ向き研究」という後ろ向き観察研究を行う予定です。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。あなたの診療情報情報について、本研究への利用を望まれない場合には、担当医師にご連絡ください。

1. 研究の目的 及び 意義

人工股関節手術後のスポーツ活動への復帰やしゃがむ、腰を曲げるなど、術後の機能回復に対する患者の期待は非常に高いものとなっています。

患者さん毎に症状は違うため、患者さんに合わせた手術を計画する必要があります。そのためにこの研究を計画しました。

より良い手術後の生活を送るために、術前計画と CT スキャンを使用した手術前の患者の状態評価が普及していますが、これはとても時間がかかる作業となります。これらの活動を自動化および簡素化し、人工股関節手術を受ける方の術前計画をより速く、より正確に、より適した外科医の意思決定を可能にできるかどうか評価することを目的としています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

変形性股関節症の患者さん

2) 対象調査期間

臨床研究審査委員会承認日から6か月

3) 研究期間

臨床研究審査委員会承認日 ～ 2023年4月30日（研究終了日）

4) 利用する診療情報

CT画像

過去の記録を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、患者さんの負担並びに危険性は全くありません。また、患者さんへの直接的な利益もありますが、研究の成果は将来の変形性股関節症治療の進歩に有益となる可能性があります。なお、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等はありません。

3. 個人情報の取扱いについて

この研究によって得られた患者さんのCT画像は、本研究に協力している企業（株式会社インテージヘルスケア）に報告されます。お名前など個人が容易に特定できる情報は、わからないよう処理して報告、送付します。診療情報の利用に関しては、個人情報は全て匿名化されてから解析されますので個人情報が漏れることはありません。また研究結果は、学術雑誌や学会等での発表に使用させて頂くことはありますが、その際も個人が特定可能な情報はすべて削除いたします。

上記の研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。

この研究は、株式会社インテージヘルスケアから研究資金を受けて行われますが、株式

会社インテージヘルスケアと当院の間に研究の信頼性を損ねるような利害関係はありません。

○この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究全体の成果につきましては、ご希望があればお知らせいたします。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、お手数ですが下記の問い合わせ先までご連絡ください。また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

福岡整形外科病院 総務課 TEL: 092-512-1801

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願い致します。

研究責任者 福岡整形外科病院 徳永 真巳